

平成28年度 愛媛大学公開講座 in 今治市

「古代からみる村上水軍

ー文化資源としての価値と保存・活用ー」



▶ 2017.3.4 (土) 13:00 ~ 16:00 (12:30 受付スタート)

▶ 会場: 今治地域地場産業振興センター 4F 第1研修センター
(今治市旭町2丁目3-5)

定員 60名

参加無料

【講演1】「要衝・今治の成立過程について ー原始・古代を中心にー」

講師: 愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター センター長 村上 恭通

概要: 今治は古来、愛媛の中核地域であるだけでなく、松山以上に瀬戸内各地に対して影響力をもっていました。その歴史を考古学的な発見に基づいて紐解いていきます。

【講演2】「要衝・今治の発展過程について ー中世・村上海賊を中心にー」

講師: 今治市村上水軍博物館 学芸員 田中 謙氏

概要: 中世の瀬戸内海を縦横無尽に駆けめぐり、宣教師ルイス・フロイスをして“日本最大の海賊”と言わしめた村上氏。文献からみた村上海賊の実態や、その活動拠点である「海城」の考古学的研究、さらには村上海賊台頭の歴史的背景を踏まえて、海上交通の要衝である今治の発展過程を明らかにします。

【パネルディスカッション】「古代からみる村上水軍 ー文化資源としての価値と保存・活用ー」

パネリスト: 愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター センター長 村上 恭通

今治市村上水軍博物館

今治市産業部観光課

学芸員 田中 謙氏

課長 武田 正徳氏

ファシリテーター: 愛媛大学社会共創学部

准教授 井口 梓

概要: 歴史的文化遺産である村上水軍の価値とそれを保存し、どのように活用するか、意見交換を行います。

【主催】愛媛大学 【後援】今治市、今治市教育委員会、今治地域地場産業振興センター

◆本イベントは、地(知)の拠点整備事業(COC事業)として「地域の再生を担う実践的人材の育成」を目的に、学生から社会人まで、地域の方全てを対象に開催します。

問合せ
&
申込み

◎【先着順2月28日(火)メ切り】参加申込み方法、プログラム詳細については、裏面をご覧ください。

愛媛大学COC企画運営部事務局(担当:重松)

〒790-8577 松山市文京町3番(愛媛大学社会連携推進機構内)

TEL 089-927-8964 FAX 089-927-8820 E-mail coc@stu.ehime-u.ac.jp

平成28年度 愛媛大学公開講座 in 今治市

【会場】 今治地域地場産業振興センター 4F 第1研修センター
(今治市旭町二丁目3-5)

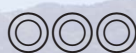
3 / 4 (土)

参加費無料

古代からみる村上水軍 —文化資源としての価値と保存・活用—



プログラム詳細



- 12:30 ~ 受付スタート
- 13:00 ~ 13:05 主催者挨拶 愛媛大学学長特別補佐・社会連携推進機構副機構長 若林 良和
- 13:05 ~ 13:10 後援者挨拶 今治市 産業部長 安井 孝氏
- 13:10 ~ 14:10 講演1「要衝・今治の成立過程について—原始・古代を中心に—」
愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター センター長 村上 恭通
- 14:10 ~ 14:20 休憩
- 14:20 ~ 15:20 講演2「要衝・今治の発展過程について—中世・村上海賊を中心に—」
今治市村上水軍博物館 学芸員 田中 謙 氏
- 15:20 ~ 16:00 パネルディスカッション
「古代からみる村上水軍—文化資源としての価値と保存・活用—」
<パネリスト>
愛媛大学東アジア古代鉄文化研究センター センター長 村上 恭通
今治市村上水軍博物館 学芸員 田中 謙 氏
今治市産業部観光課 課長 武田 正徳 氏
<ファシリテーター>
愛媛大学社会共創学部 准教授 井口 梓

【主催】愛媛大学 【後援】今治市、今治市教育委員会、今治地域地場産業振興センター

参加申込み先

【定員60名】 愛媛大学 COC 企画運営部事務局 (社会連携推進機構内)
【先着順】 Mail: coc@stu.ehime-u.ac.jp Fax: 089-927-8820

- 2月28日(火)までに、eメールまたはFAXで、上記COC企画運営部事務局までお申し込みください。なお、承諾のご連絡はいたしません。定員に達した場合、お断りのご連絡を差し上げます。
- 障がいのある方等で支援の必要な方は、2週間前までにその旨をお書き添えください。

フリガナ
お名前

※複数人でお申し込みの際は、全員分のお名前をご記入ください。

ご所属、役職名

連絡先

Tel:

Mail: